



無所属

よしざわ

えり 恵理 55歳

和田秀樹が推薦します。

「幸齢党宣言」「80歳の壁」の著者

薬害や薬漬け医療を告発し続けるよしざわ恵理さんは、私の考える医療政策にピッタリの人です。

薬を減らして、

手取り収入を増やす。

既得権益から

日本の医療政策を奪い返す。

医療・薬剤の見直しで5兆円を
国民の皆さまへ還元する。

薬害を訴え続ける「薬剤師」

よしざわ恵理 10大政策

1 臓器別診療から総合診療へ

国の予算で合理的に

医療費を減らす研究を

3 こころの医療の推進

医学部の入試面接の廃止と

栄養学を必須カリキュラムに

5 年齢差別禁止法の制定

薬害や副作用の報道を公正なものに

7 栄養と免疫力についての正しい啓蒙

8 性表現の規制緩和で高齢者を元気に

9 高齢者の

移動の自由と利便性の確保

10 高齢者のための

A-1技術の利用の促進

薬害を訴え続ける「薬剤師」よしざわ恵理 プロフィール

1969年、福島県生まれ。東北薬科大学薬学部を卒業。

薬剤師免許を取得し、福島県立医科大学薬理学講座助手として研究を経て、公立病院において薬剤部勤務。

現在は、派遣薬剤師として複数薬局で勤務するとともに、医療ジャーナリストとして講談社、PHP研究所など多くの医療雑誌へ掲載するため執筆活動を行う。